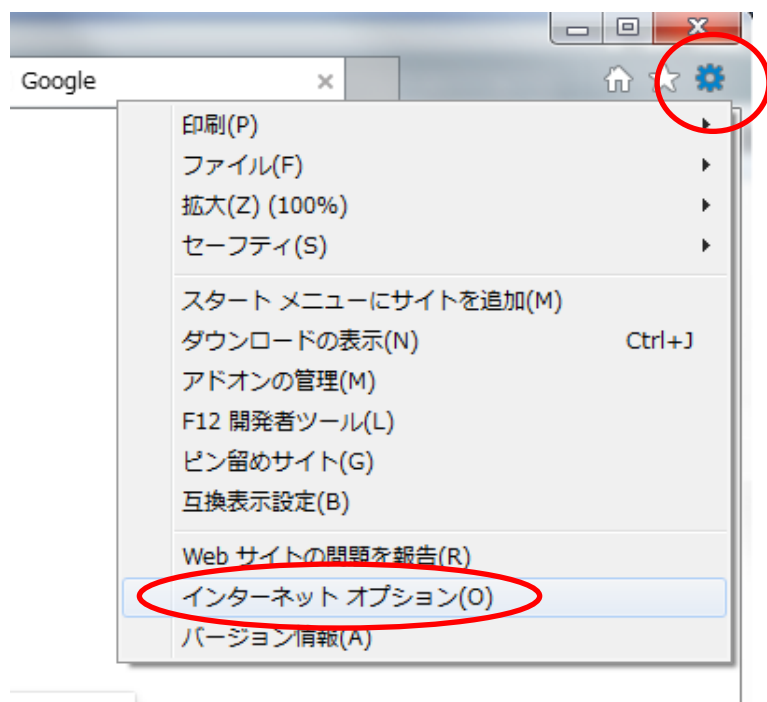


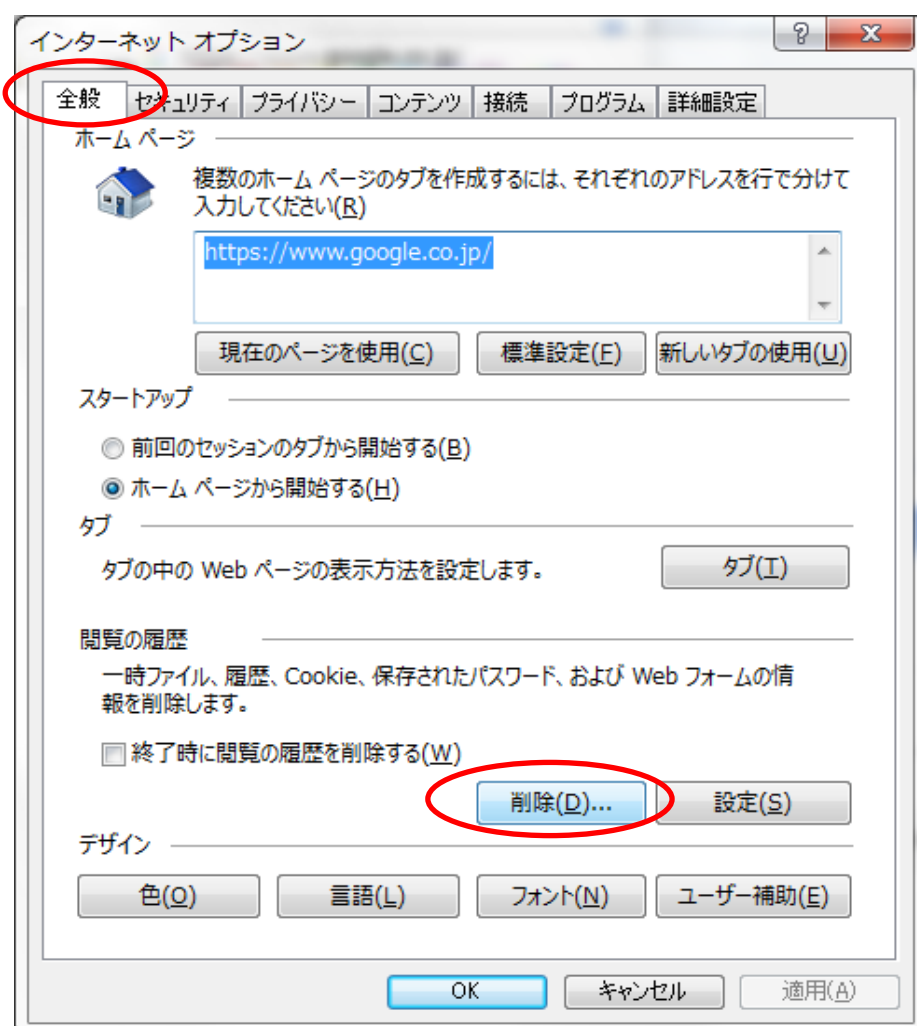
●画面キャッシュ削除手順

○Internet Explorer 11

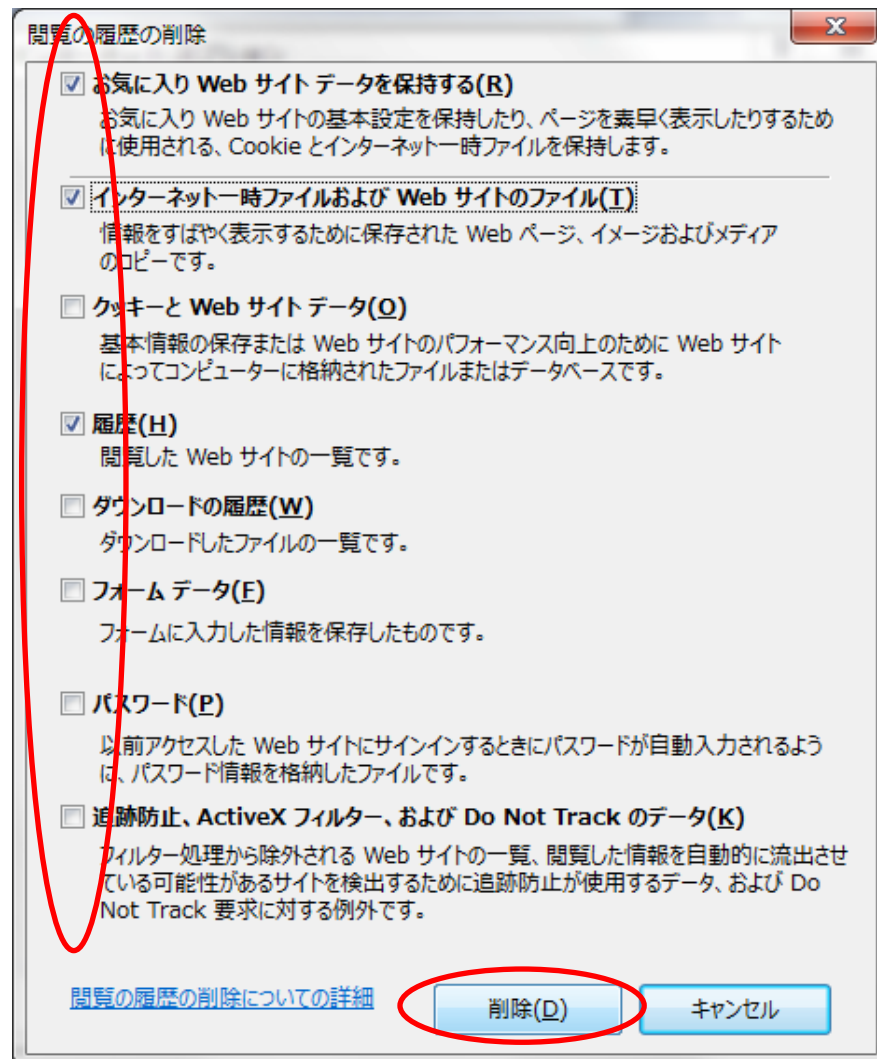
1. 画面右上のメニューから「インターネットオプション」を選択します。



2. 「全般」タブの「閲覧の履歴」から「削除」を選択します。

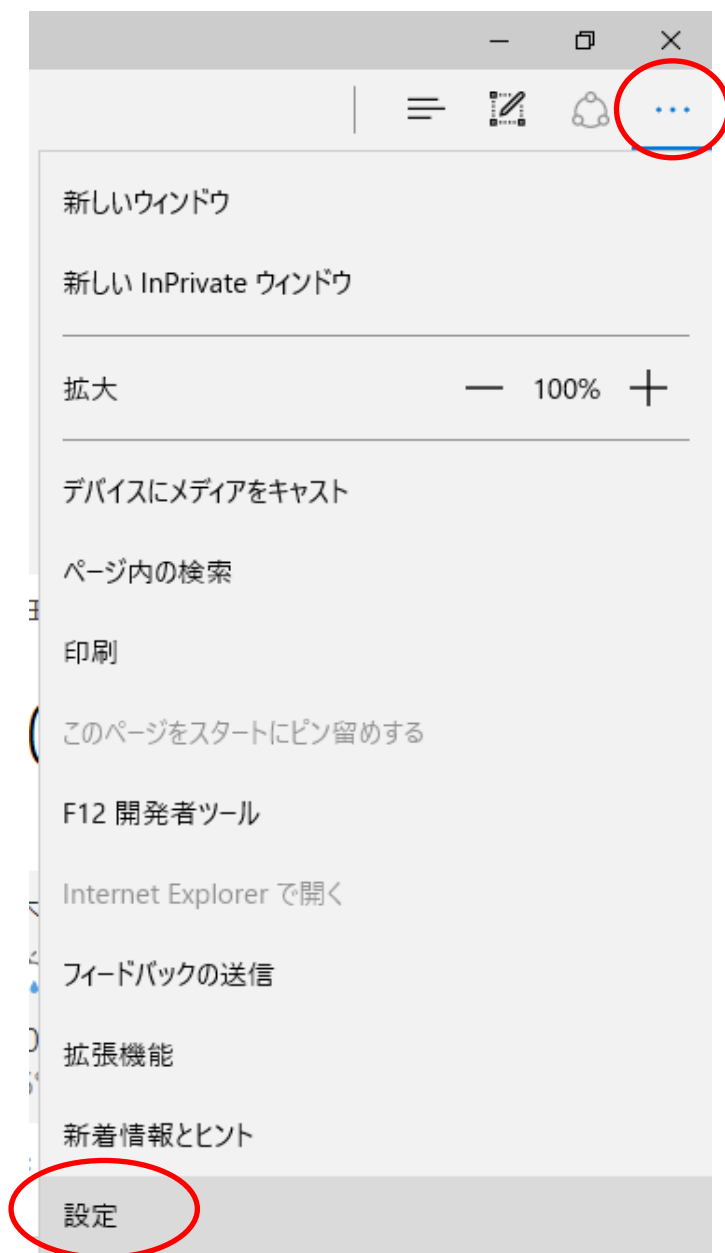


3. 下図のようにチェックボックスを選択し、「削除」を選択します。

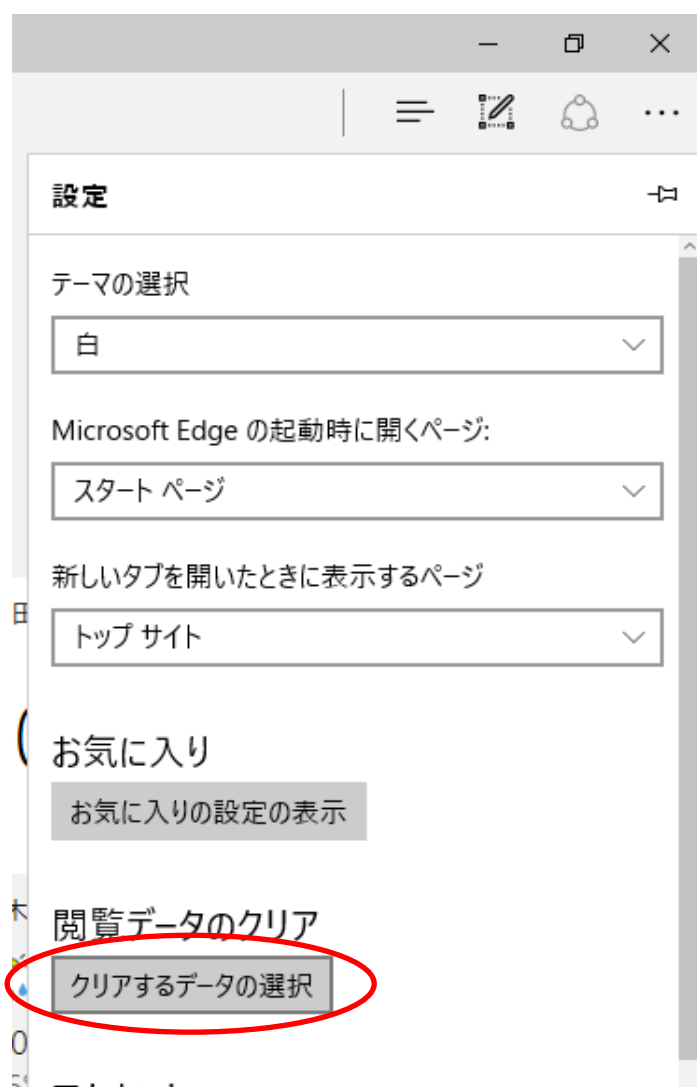


○Microsoft Edge

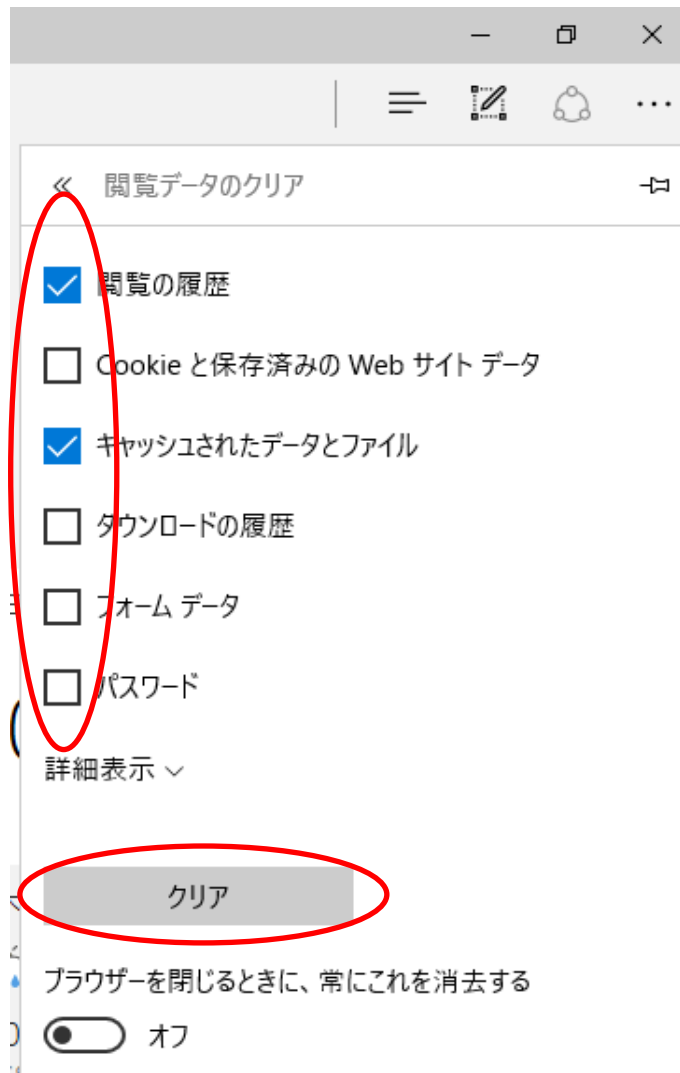
1. 画面右上のメニューから「インターネットオプション」を選択します。



2. 「クリアするデータの選択」を選択します。



3. 下図のようにチェックボックスを選択し、「クリア」を選択します。



○Firefox

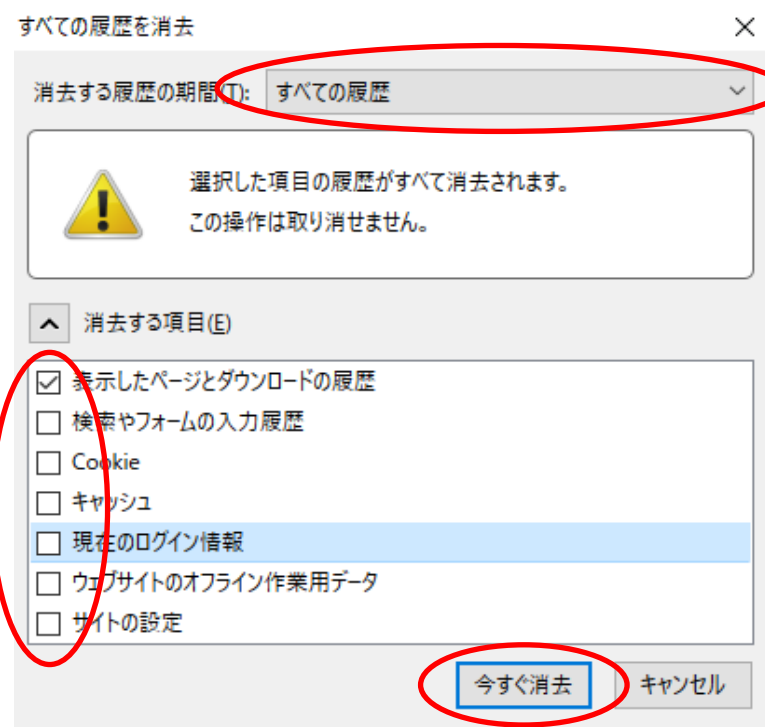
1. 画面右上のメニューから「オプション」を選択します。



2. 「プライバシー」→「最近の履歴を消去」を選択します。

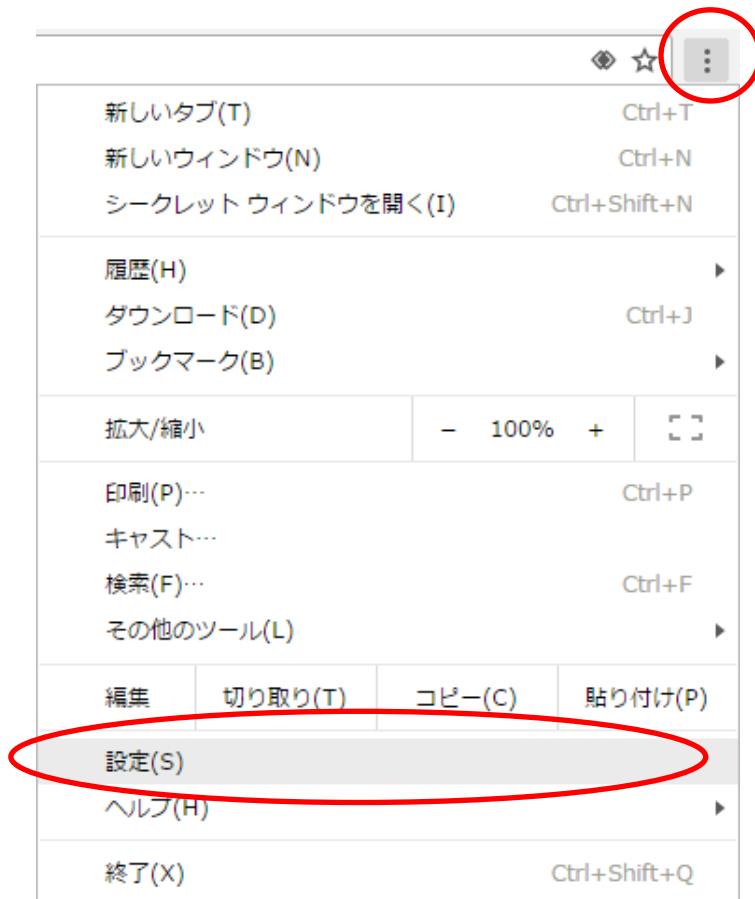


3. 消去する履歴の期間から「すべての履歴」後、消去する項目から下図のようにチェックボックスを選択し、「今すぐ消去」を押下します。



○Google Chrome

1. 画面右上のメニューから「設定」を選択します。



2. 「詳細設定を表示...」を選択します。



3. 「閲覧履歴データの消去」を選択します。

Chrome 設定 設定項目を検索

既定のブラウザ
Google Chrome を既定のブラウザにする
現在、Google Chrome は既定のブラウザに設定されていません。

プライバシー

コンテンツの設定 **閲覧履歴データの消去...**

Google Chrome は、より快適なブラウジングを提供する目的でウェブ サービスを使用することができます。これらのサービスを無効にすることもできます。 [詳しく見る](#)

- ウェブ サービスを使用してナビゲーション エラーの解決を支援する
- 予測サービスを使用してアドレスバーに入力した検索と URL を補完する
- 予測サービスを使用してページをより迅速に読み込む
- セキュリティに関する事象についての詳細を Google に自動送信する
- 危険なサイトからユーザーとデバイスを保護する
- ウェブ サービスを使用してスペル ミスの解決を支援する
- 使用統計データと障害レポートを Google に自動送信する
- 閲覧トラフィックと一緒に「トラッキング拒否」リクエストを送信する

パスワードとフォーム

- ワンクリックでのウェブ フォームへの自動入力を有効にする [自動入力設定の管理](#)

4. 下図のようにチェックボックスを選択し、「閲覧履歴データを消去する」を選択します。

閲覧履歴データを消去する ×

次回からシークレット モード (Ctrl+Shift+N) をおすすめします。

次の期間のアイテムを消去: すべて

- 閲覧履歴 - 23 件のアイテム
- ダウンロード履歴
- Cookie などのサイトデータやプラグイン データ
- キャッシュされた画像とファイル - 15.1 MB
- パスワード
- 自動入力フォームのデータ
- ホストされているアプリ データ
- メディア ライセンス

閲覧履歴データを消去する キャンセル

i 閲覧行動を反映した設定は、場合によっては消去されません。 [詳しく見る](#)